



NOZAWA news

やすらぎと安心の創造

株式会社ノザワ
<http://www.nozawa-kobe.co.jp>

Vol. **9**

2007 — June
平成19年6月発行

環境配慮の建物に アスロックルーバーが貢献 新藤両国本社ビル



古い民家や両国再開発エリアに隣接するこの建物は、分散していた生産・営業・管理部門を集約することを目的に建設されました。印刷工場を併設するオフィスのため、周囲の環境に細かい配慮がされています。印刷機は、すべて排水の出ない『水無し』を採用。臭気対策では排気口を緑化した屋上に配し、騒音対策では窓を最小限にしています。また、建物の西側には近隣へのプライバシーと日射負荷軽減のためにアスロックルーバーが採用され、街並みにも柔らかな表情を与えています。なお、『NOZAWA news』はこの工場で印刷・加工されています。



所在地：東京都墨田区

設計・施工：鹿島建設

主な掲載誌：日経アーキテクチャ（2006年2月13日号）

主な受賞：日経ニューオフィス賞ニューオフィス推進賞
2005年JCDデザイン賞

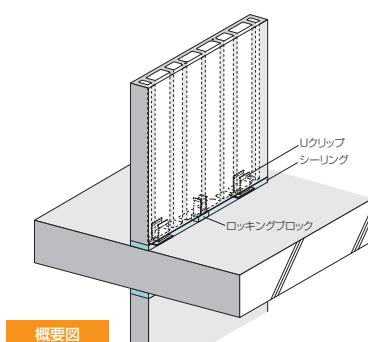
光、風、視線をデザインする外装ルーバー

安全性の考慮と4面を均一化した「ルーバー専用アスロック」による4つの留付方法で、素材感と直線性を生かした存在感のある外装ルーバーをご提案します。

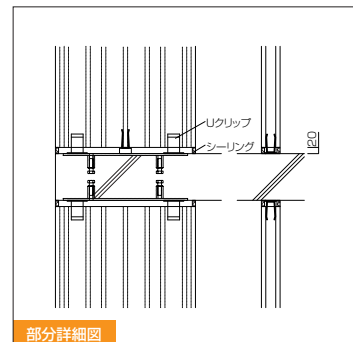
■主な工法

Uクリップ工法 (スラブ間)

Uクリップの使用により、取付金物が見えないすっきりした納まりが可能です。スラブ間に配置する事で、縦のラインと横のラインそれぞれを強調できる工法です。



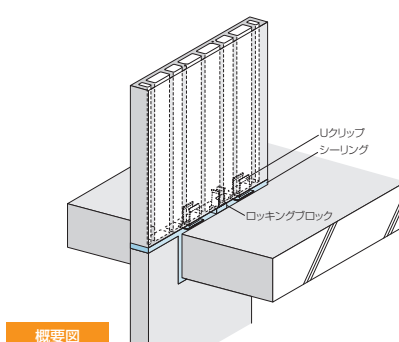
概要図



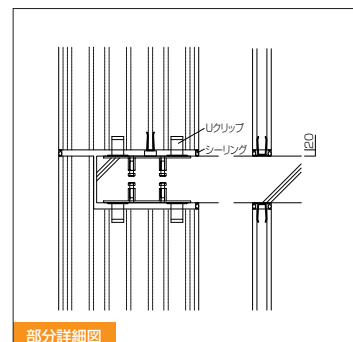
部分詳細図

Uクリップ工法 (持ち出し)

Uクリップを使用し、パネルをスラブより外に持ち出す事で、縦につながるルーバーのラインが強調できる工法です。



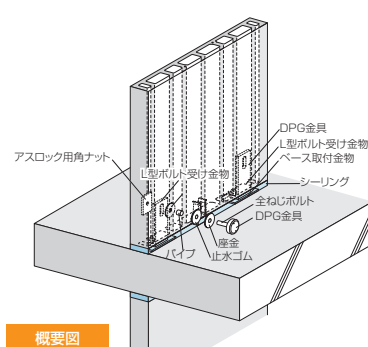
概要図



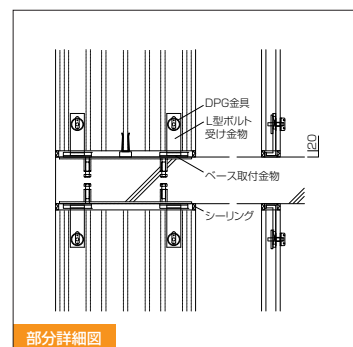
部分詳細図

DPG工法

ポイントによる留付で、ガラスをイメージした留付ができる工法です。



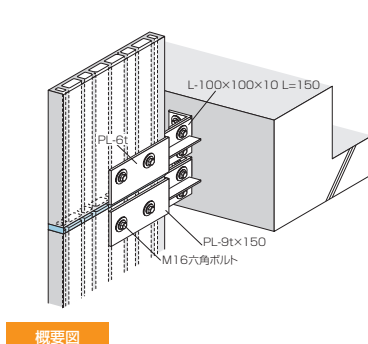
概要図



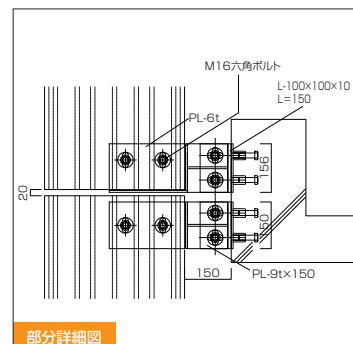
部分詳細図

ブラケット工法 (パネル縦使い)

パネル上下をブラケットで固定し、スラブ外に持ち出す事で、縦のラインを強調した存在感のあるルーバーを設置できる工法です。



概要図



部分詳細図

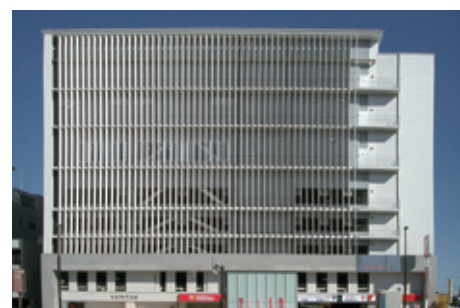


ルネサンス静岡

(設計：佐藤総合計画)



アスロックルーバーの施工例は、第2号で「高松港ターミナルビル」をご紹介しましたが、その後もルーバーへのアスロック採用が増えています。今回ご紹介する「ルネサンス静岡」は、JR静岡駅に近接するスポーツクラブ&スパで、インドアテニス、スタジオ&ジム、温水プール、リラクゼーションゾーンの施設が整っています。ルーバーの取付工法は、ベーシックな「Uクリップ工法」を採用し、縦のラインを強調した意匠になっています。



ワンポイント レッスン

震災に学ぶ安全施工⑤

猪年には地震が多いと言われていますが、今年はその年に当たるせいか、全国的に地震が発生。能登半島沖地震では多くの被災者を出し、今も不自由な生活を強いられています。天災に対して人間は無力ながらも、地震に崩れない建物、再利用可能な建物を、建築業界の我々は研究し続ける必要があります。

能登半島沖地震では、多くの木造建屋が崩壊しましたが、阪神淡路大震災と比べると幸運にも建物崩壊による死者が出ていません。積雪対策での構造強化が効果を発揮したのではないかと推測され、今後の研究課題と思われます。

さてアスロックの状況ですが、震度6地域の建物にほとんど問題が無かったも

の、一部の建物では部分的破損が発生しました。写真は、アスロック縦張り工法の縦目地部分をまたぐ形で600角の設備開口が明けられ、開口補強材を入れずにフードとファンをアスロックに取り付けたことから、開口全体が破損しています。幸いにも脱落までには至っていませんが、この現象は中越地震でも見られ、設備開口が弱点部になることを実証しています。

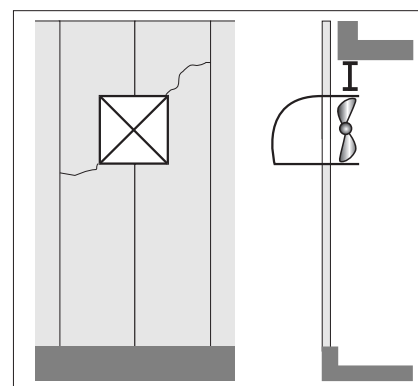


設備開口外側

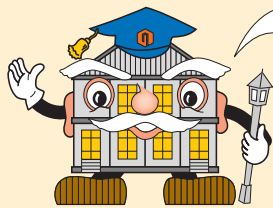


設備開口内側

アスロックに設備開口を設ける場合は、欠損部を考慮した断面性能で強度計算を行い、不可の場合は必ず開口補強材を入れる必要があります。さらに、設備機器はアスロックに取り付けるのではなく、開口補強材を介して構造体に支持することが大切です。



パネル割付図



難問以外は即日ご返答させていただきます。
これからも当社製品・工法に関するお問合せは、
お気軽にカスタマーズ・サポート・センターにお寄せください。
support@nozawa-kobe.co.jp

異人館博士の Q&A

Q13. カラーフロンは、定期的なメンテナンス(洗浄)が必要ですか。

A13. カラーフロンは低汚染性機能を持った高耐候性フッ素樹脂塗装製品ですが、建物の形状および立地環境によっては汚れ低減に限界があることから、定期的なメンテナンス(洗浄)が必要です。

メンテナンスのサイクルは、建物の環境、構造などで異なります。汚れが気になった時点で洗浄すると、塗膜の耐久性確保に効果があります。

クリーニングは、塗膜表面の親水性を損なわない洗浄方法を選択する必要があります。軽微な汚れの場合は水拭き程度で除去可能ですが、これで除去できない場合は、アルコール系溶剤を含有した中性洗剤、もしくは弱アルカリ系の洗浄剤を含ませた軟らかい布またはスポンジで洗浄し、その後は水洗いし、軟らかい布で乾拭きして下さい。

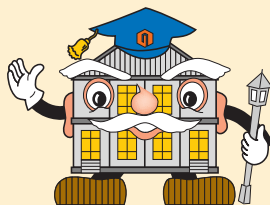
塗膜表面を傷つけるタワシ、ブラシ、クレンザー等の使用、塗膜を侵す溶解力の強い溶剤(シンナー)の使用、強酸や強アルカリ系洗浄剤の使用は避けてください。

Q14. カラーフロンの塗り替えは、どうしたら良いですか。

A14. カラーフロンの塗装は超高耐候性塗料で、保証条件に適合すれば20年(メタリックは10年)の保証を行っています。しかし、建物の使用用途の変更などにより、塗替えを希望される場合は、次のように行ってください。

まず、塗装面は必ず研磨して下さい。上塗り塗料を直接塗装することも可能ですが、ウレタン系塗料を下塗りとして塗装することをお勧めしています。

上塗り塗料は、アクリル、ウレタン、シリコンなども可能ですが、旧塗膜としてカラーフロンを使用していますので、フッ素樹脂塗料を使用されることをお勧めします。



NOZAWA Information

「Natural Series クリア塗装品」 7月より発売

アスロックは素材が独特の風合いを持つ点などから、発売以来設計者の皆様に、素地で多数ご採用頂きました。2004年には、原点回帰として「ナチュリアル」をリニューアル発売し、さまざまな建物にご採用頂いております。

この度、「ナチュリアルシリーズ」の新しい提案としてナチュリアル工場クリア塗装品を新発売します。アスロックの持つ自然な(Natural)素材感(Material)を、長期にわたり維持します。



順光撮影

逆光撮影

「日本都市計画学会石川賞」 受賞

「旧居留地連絡協議会(会長 野澤太郎)」が、日頃実践しているまちづくり活動で「平成18年度 日本都市計画学会石川賞」を受賞しました。とりわけ震災後の街並み形成や、安心・安全のまちづくり活動の成果が認められたものです。



旧神戸居留地十五番館

神戸あれこれ (編集後記に代えて)

◇第九話「灘のだんじり」

だんじりと言えば岸和田が有名ですが、神戸にも「灘のだんじり祭り」があります。そもそも「だんじり」とは祭りの山車(だし)の関西言葉。灘の酒が、伏見などに代わって台頭してきた元禄時代から盛んになったようです。灘五郷の蔵元たちがスポンサーになり、酒樽を運搬する仲士たちが華やかに操作したことが想像されます。

さてお祭り。六つの町からくりだす山車は、JR六甲駅近くの商店街前に集合してまずは紹介。各山車は、チキチンドンのお囃子で交差点に登場した後、若者を中心に山車の前輪を持ち上げ、後輪の片側を中心に回転を行い、その速さと華麗さを競い合います。その後は、子供達を先頭に各町内をゆっくり曳いていきます。お祭りでは長老・世話人・まかない・若者・町衆と世代別に役割があり、子供達のお世話は長老達が、若者達は山車に乗りお囃子と屋根上でのパフォーマンス、それ以外の者は交通整理などの裏方です。

山車を曳く一帯は、震災の被害が甚大で復興は長い道のりでしたが、世代を超えた協力体制が復興を実現。今後も長く続いてほしいものです。

次回は、「パンが美味しい」です。



老若男女が一体のだんじり (イラスト: 中井 繁)